

令和2年4月24日

ふじのくに県民クラブ
会長 阿部卓也

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望

新型コロナウイルス（covid-19）の猛威は続き、静岡県も昨日県内特定事業者に対する休業要請ならびに近隣県からの流入自粛の強い呼びかけを、川勝知事による緊急記者会見で発信いたしました。しかしながら県だけでは対応できない事項も多いのが実情です。

さらには、人類が直面した感染症との戦いの歴史を紐解くと、制圧まで少なくとも数年の年月を要しており、今回の covid-19 においても同様の年月を要することも覚悟して、中長期ビジョンを持って危機体制を整えねばなりません。

そこで下記について、可及的速やかな実施ならびに中長期観点にたって実現いただきたい事項を列記いたしますので、国においてご検討を賜りますようお願い申し上げます。

【緊急実施要望】

1. 経済雇用対策

- ①税金や社会保険料の支払いが難しくなる個人、中小事業者を対象にした特例制度の創設。特に社会保険料の企業負担分の減免措置は諸外国でも実施されており、日本の雇用と企業基盤を守るために急務だと、ものづくり県静岡だけに痛感しています。
- ②中小事業者等（テナント）に対する賃料助成制度の創設。ならびに同助成金が確実に賃料の支払いに充てられるための代理納付制度の創設。
- ③県制度融資のスキームを使つての国融資制度の上限額を 3000 万から上限 8000 万への引き上げを求めます。

2. 情報管理対策

- ①デマ拡散防止対策として、デマの防止啓発の強化。ならびに罰則規定の設置。

3. 教育対策

- ①夏休みまでの1学期の間の各種学校の休業継続はいまややむなしと感じています。
この間の学習補填ならびに夏休みのありかたを含めた休校措置等の国主導での計画策定を早急にお願いします。
- ②地域間格差、公私間格差が大きいオンライン授業実施体制の構築支援

【中長期展望での実施要望】

1. ワクチン・特効薬開発の促進・強化
2. オンライン診療の促進・強化
3. 医療関係者の疲弊対策としてのマンパワーの補充対策
 - ・潜在看護師の活用施策の強化
 - ・ナースプラクティショナー制度の導入
 - ・医療関係者の就業環境の整備
 - ・補助ボランティア制度の整備および就業環境の整備
4. 今年度の学習環境のリセットのための一案として国際的標準でもある9月入学の検討